はたちの会　おめでとうございます！

1月9日にサンガスタジアム byKYOCERA で二十歳を祝う「令和５年亀岡市はたちの会」が、成人年齢が引き下げ（18 歳）後、初めて開催されました。総勢 675 人が参加され、馬路町からは９人が参加されました。未来に向かって羽ばたかれる皆さんの門出を祝福するとともに、苦難にあっても乗り越えられ、幸多き人生を歩まれることを心よりお祈りいたします。

※令和５年亀岡市はたちの会実行委員会が、「成人式に代わる名称として、今後も二十歳の人を対象にお祝いをする行事であり、言葉をシンプルにし、末永く愛されること」を願い“はたちの会”に決定されました。

当日は「二十歳に伝えたいこと」と題し檀上からメッセージを伝える貴重な経験をさせて頂きました。大学の活動で地元の方とかかわらせて頂く機会があり、活動を通し少しでも地域に貢献出来たらと思います。二十歳を迎え自分に何が出来るかを考え、思い描く未来へと焦る事無く一歩ずつ近づいていけたらと思います。

（飯田　優人）

「二十歳を迎えて」ここまで私を育ててくれた沢山の人達に感謝とこれからの人生、恥じることのないように責任ある行動、恩返しを考えて人生設計して行きたいと思います。まだ大学生活が残り２年あります。本当にやりたい事を模索中ですが自分のペースで大人へと歩んでいきたいです。これからもお世話になる方々、どうか暖かく見守って頂けるとありがたいです。これからも宜しくお願いします。

（末吉　杏未）

新成人としての自覚を持ちつつ、勉学にも励んでいきます。

（浅田　豪）

私はこのほど二十歳を迎えることができました。社会人になるのはまだ先ですが、自分で責任を持てる大人になれるように自立していきたいです。又、何事にも恐れず、自ら進んで取り組み学び続けていきます。そして、育ててくれた家族、高め合った友達、見守ってくださった全ての方々に感謝し、恩返ししていきたいです。

（正心　柚圭）

成人を迎えて育てて下さった両親に感謝します。この先もいろいろな困難や辛い事があると思いますが、負けることなく立ち向かえる強い人間になれるよう、日々頑張って社会人として職場での人間関係や仕事などを通じて成長できるように頑張っていきたい。楽しい家庭が持てますように。

（堤　陽奈）

年末特別警戒

令和４年度の年末特別警戒が12月28日(水)コロナ禍、オミクロン株が心配される中、馬路分団（川勝卓朗分団長)、自主防災会（中澤謹吾会長)、防犯推進委員（堤輝明支部長）の指揮の下、総勢50名の参加で行われました。田村副署長や中村府議会議員等の激励を受け、町民の皆さまが安心に新年を迎えられる様、有事に備えて警戒しました。(消防団は28、29日の２日間警戒）防災・防犯の意識を高めるための今年最後の行事でした。出動していただいた皆さまには極寒の中、年末特別警戒ご苦労様でございました。

（中澤謹吾）

田村副署長の激励

自主防災会･防犯推進委員

一人暮らし高齢者世帯へ歳末訪問

12月17日(土)歳末助け合い事業の一環として、訪問希望のあった一人暮らし高齢者世帯に、民生児童委員さんと女性自治会議員とで、シクラメンとおみかんをお届けしました。皆さんのお元気な姿を見せていただき安心しました。コロナもまだ気をつけないといけない状況です。健康にはくれぐれも、お気をつけください。

（中川和子）

消防出初式

1月8日(日)亀岡川東学園グラウンドにおいて消防馬路分団の出初式が、中川自治会長及び浅田市議会議員はじめご来賓各位のご臨席の下、厳粛に執り行われました。川勝卓朗分団長から団員に対し、「昨年は大変大きな栄誉をいただきました。今年も有事の際に備えて訓練を積み重ねていく」旨の訓示がなされました。馬路町の防火・防災・減災の要としての消防団活動を今後ともよろしくお願いします。当日は、亀岡市消防出初式が亀岡中学校体育館で行われ、その式典において、令和４年度の消防団員表彰が行われ、馬路分団からは、下記の方々が長年の活動に対し表彰を受けられました。誠におめでとうございいます。

《表彰者》　亀岡市長表彰　　川勝卓朗分団長

亀岡市消防団長表彰
- 中澤彰人班長
- 川勝由規団員
- 鳴瀧和人団員
- 深谷義康団員

出動報告風景

町内空缶収集等一斉清掃

10月23日(日)AM8：30より町内空缶収集等一斉清掃が行われました。天気もまずまずで各区の皆さまが川底、溝の中、田畑のゴミなどを拾って歩いて袋に収集、不法投棄物もありましたがやはり空缶が多く軽トラックいっぱいになりました。正・副区長さんや自治会議員が一ヶ所に集めたゴミを袋から出して分別作業をしました。分別されたゴミを処分場のエコトピア亀岡まで軽トラックにて運搬、無事作業を終えました。